










〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法							オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D	2D			
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	46サイズ			
H21/12~H27/3	HA8系 HA9系	標準仕様車	グレード名	SDX, ATTACK	2D		×	KK-H08DE <sup>Ⓚ</sup>	 注8	P	7,000円	注2,3,8	◎	◎
			STD (オーディオレス)	2D		×	KK-H08DE <sup>Ⓚ</sup> + KJ-H35DE <sup>Ⓟ</sup>	注9 	P	7,000円 + 5,500円	注3,8,9 10,11 12	◎	◎	
			TOWN	2D		×	KJ-H35DE <sup>Ⓟ</sup>		P	5,500円	注3,6	◎	◎	
		Dオーディオ付車 20P	グレード名	SDX, ATTACK	2D		×	KJ-H40DE <sup>Ⓟ</sup>	 注13	P	6,000円	注2,3,13 14	◎	◎
			STD, TOWN	2D		×	KJ-H45DE <sup>Ⓟ</sup>	 注13	P	5,500円	注3,6,13 14	◎	◎	




- (注2) 車両のアンテナコネクタがCEタイプのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
- (注3) 取付キットに同梱のサイドブラケットと車種専用ブラケットまたは純正ブラケットを共締めして取付けます。但し、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付けるステレオに応じて、取付キット付属ネジなど適切な長さのネジを用意して使用する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入りすぎると、ステレオ本体の故障の原因になります。
- (注6) 車両のアンテナコネクタがGTタイプのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
- (注8) KK-H08DE<sup>Ⓚ</sup>はAM/FMラジオ+1スピーカー付車にトレードイン2D取付可能な取付キットで、アンテナ変換コネクタ (CE→JASO)、ダッシュ部に10cmカスタムフィットスピーカーを取付けるためのスピーカーコード等を同梱している、カーステレオシステム取付キットです。
- (注9) 本体の取付けのためにはKK-H08DE<sup>Ⓚ</sup>とKJ-H35DE<sup>Ⓟ</sup>の同時購入が必要ですが、KK-H08DE<sup>Ⓚ</sup>は車種専用ブラケット (L、R) とスピーカーコードのみを利用し、その他の同梱品は使用しません。
- (注10) STDはスピーカーが装着されていないため、スピーカーの取付け (ダッシュ左右) が必要です。なお、左スピーカー用配線もないため、KK-H08DE<sup>Ⓚ</sup>同梱のスピーカーコードの引回しが必要です。
- (注11) STDは車両のアンテナコネクタがGTタイプのため、KJ-H35DE<sup>Ⓟ</sup>同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
- (注12) ディーラーオプションの「オーディオ取付アタッチメント」(08B00-TP8-M00D)とKJ-H32D II<sup>Ⓟ</sup> (希望小売価格5,000円、税別)との組合せ、または「オーディオ取付アタッチメント」(08B00-TP8-M00C)とKJ-H45DE<sup>Ⓟ</sup> (希望小売価格5,500円、税別)との組合せでも取付けできます。
- (注13) 配線の接続は、純正オーディオの配線に使用している変換ハーネスをそのまま使用し、取付キットに同梱の配線コネクタ (24P) を変換ハーネスの24P (灰色) に接続します。
- (注14) 1DINサイズオーディオ付車は、年式によって変換ハーネスとアンテナ変換コードを使用して、電源スピーカー用配線が20P (青色)、アンテナ形状がJASOになっている場合があります。その場合はKJ-H32D II<sup>Ⓟ</sup> (希望小売価格5,000円、税別)を使用します。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>Ⓚ</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分でなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> 付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) …… KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト			
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1740S	TS-C1630S	TS-F1640S	TS-F1040S			TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510	
トラック	ダッシュ	①⑥							◎②	①							◎②③	×			
	ドア	④								⑤				×	×	×	×				

注記

- ① 純正スピーカーなしの場合はダッシュ側にスピーカー取付用のスピードナットが装着されていません。従って、スピーカー本体に付属されている取付金具（コの字金具）を使用して取付けます（取付金具は高さを調整してダッシュ側にはめ込みます）。
- ② 端子を手前（後）方向にして取付けます。
- ③ 付属のグリルは使用せずにユニットのみの取付けが可。但し、スピーカーフレームの取付けに使用しない穴部（2ヶ所）をスリット部より切り取り、2点止めで取付けます。
- ④ ドアには純正スピーカーの設定・取付スペースなし。
- ⑤ トリム表面からの汎用取付けは不可。
- ⑥ 純正スピーカーなし車（STD）および1スピーカー付車（SDX、ATTACK）の場合は、左スピーカー用配線が車両側にないため取付不可。但し、ステレオ本体の取付けも同時に行う場合は、本体取付時に使用するカーステレオシステム取付キット KK-H08DE<sup>®</sup>（希望小売価格7,000円、税別）に付属の左スピーカー用配線の利用により、またはSTDで「オーディオ取付アタッチメント」を使用する場合には付属の変換ハーネスの利用により取付可能となります（取付時は左スピーカー用配線の、左ダッシュ取付部への引直し作業が必要です）。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☑	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スパーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。